

児童図書研究室ニュース

2003.3.26

福島県立図書館

<http://www.library.pref.fukushima.jp>

No.43

「子どもの読書活動の推進に関する法律」関連情報 1

子どもの読書活動推進に関する法律に基づく子ども読書推進基本計画は昨年8月閣議決定されました。それに伴い、現在都道府県における推進計画の策定が進められています。文部科学省は、2月に子どもの読書活動推進ホームページを開設しました。既に秋田県、大阪府が決定し、千葉県、岡山県、東京都、等がそれぞれ案を発表しています。計画や案の内容は、各都府県のホームページでみることができます。福島県でも12月にワーキンググループが立ち上りました。

子どもの読書活動推進ホームページ（文部科学省）

<http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/dokusyo/index.htm>

平成15年度親子読書文庫

県立図書館では、県内の図書館未設置町村で活躍している家庭文庫や地域文庫に、資料の援助や講習会・運営相談等を行っています。

<資料の援助>

貸出冊数 100冊を1セットとし、2セット以内

配本回数 年1~2回 5月・11月に入替

<講習会・運営相談>

年1回 あづま号前期巡回時

平成15年度は講習会・運営相談を上半期に行います。事前に「読み聞かせの方法」や「本の選びかた」など、講習会を希望する内容のアンケートをとっています。

アストリッド・リンドグレーン記念文学賞

スウェーデン政府は、「長くつ下のピッピ」等の作品で有名なスウェーデンの児童文学作家アストリッド・リンドグレーン(Astrid Lindgren; 1907-2002)を記念する新たな文学賞を設けることを発表しました。

NEW INTERNATIONAL LITERARY AWARD IN MEMORY OF ASTRID LINDGREN

<<http://www.kulturradet.se/index.asp?version=6713>>

イベント・講習会 情報

<講習会等>

・子どもの読書研究集会

「子どもの成長と物語(絵本)

-子どもを本嫌いにさせるのはおとなだ-

講師 斎藤惇夫氏

日時:平成15年4月25日(金)13:00~15:30

会場:福島県立美術館講堂

対象:福島県内公共図書館及び公民館図書室担当職員

子どもと本に関わる県民

問合先:福島県立図書館 企画管理部

TEL 024-535-3220

・2003年度児童サービス 理論と実践

日時:2003年5月~2004年3月 隔週土曜日

13:30~16:40

会場:自由学園明日館

(池袋駅メトロポリタンプラザより徒歩5分)

内容:・児童サービスとは - 公共図書館、学校図書館

・子どもと読書

・児童図書館員の仕事

・児童資料を知る

・児童サービスの歴史と現状

・子どもと本を結ぶ(実習)

問合先:子どもの本研究所(水・木曜 10:00~17:00)

TEL/FAX 042-926-6724

・大人のための児童文化講座 第15期生募集

募集期間:2003年1月16日~4月20日

講座期間:2003年5月~

全54回(月2回...2年6ヶ月)

募集人員:受講会員 午前・夜間 計40名

通信会員 60名

問合先:絵本・児童文学研究センター

TEL 0134-27-0513

児童図書館研究会福島学習会・レポート

平成15年3月2日~3日にかけて、磐梯熱海で児童図書館研究会福島学習会(テーマ:本へのかけ橋 五感を通して豊かな読書へ)が開催されました。北海道から沖縄まで、図書館職員やボランティア、児童文学学者、出版関係者ら約230人が参加した盛大な会でした。一日目は六つの分科会に分かれ、子どもの読書について、語りの実際、学校図書館の抱える問題等について講演と活発な意見交換がされました。二日目は、明星大学の宮川健郎教授による「小学生時代の豊かな読書のために」と題した児童文学を「口承文芸」として捉え直す試みと、宮城民話の会の小野和子代表による民話採集のエピソードを交えた「民話の力 語りで伝えた生きる知恵」の講演がありました。情勢報告では、「子どもの読書活動推進に関する法律」成立とその後の動向と、「国立国会図書館国際子ども図書館」の今後のサービス展開についての報告がありました。また、県内高校図書館司書から、学校図書館司書と司書教諭の扱いが自治体によって異なることが指摘され、学校図書館の問題が明確にされました。

[ご質問・情報はこちらへ / 福島県立図書館・児童図書研究室]

〒960-8003 福島市森合字西養山1番地 TEL024-535-3218

FAX024-536-4787 E-mail kodomo@library.pref.fukushima.jp